

2024年1月23日

K u d a n 株式会社

## 日本のドローンソリューションプロバイダー、 Kudan Lidar SLAM を搭載したドローン製品の販売を決定

高度な SLAM (Simultaneous Localization and Mapping) 技術で世界をリードする K u d a n 株式会社 (本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：項 大雨、以下 Kudan) は、日本発でグローバル市場向けに事業を展開するドローンソリューションプロバイダーが、Kudan Lidar SLAM (KdLidar) を採用した製品の販売を決定したことをお知らせいたします。

ドローンを用いた空中からの 3 次元測量は、効率的かつ低コストな手法として、土木・建築・インフラ業界における需要が拡大しています。しかしながら、SLAM 技術を搭載せず Lidar のみを使用する従来のドローンを用いた 3 次元測量では、ドローンが飛行できない環境・GNSS/GPS が届かない環境などにおいて、空中から地上までの連続的なマッピングを行うことができず、これが運用における課題となっていました。

本製品では、Kudan の SLAM 技術を採用することにより、ドローンへの搭載のみならず手持ちでも使用可能なマッピング機器として汎用化することができ、従来の空中からのマッピングに加えて、センサーを手持ち機器に移し替えて地上からのマッピングを連続的に行うことを可能としました。これにより、森林・土木現場・市街地など、ドローンだけでは包括的なデジタルマップを地上部分まで作成できなかった環境でも、同一のシステムで効率的な 3 次元測量が可能となります。

このような先進的な案件では、顧客が要求するハードウェア構成に対して柔軟に統合可能なソフトウェア技術が必要となり、モバイルマッピング向けに商用グレードの SLAM アルゴリズムを提供する Kudan の技術が採用されました。ドローンを始めとしてモバイルマッピング向けの高度な SLAM 技術に対する需要は拡大しており、Kudan は日本を始め、グローバルにおけるモバイルマッピング製品の普及と高度化に引き続き貢献してまいります。

なお、顧客情報及び製品の詳細については今後開示する予定です。

### 目程

(1) 製品化公表日	2024年1月23日
(2) 製品発売予定日	2024年春頃

## 【K u d a n株式会社について】

Kudan は、人工知覚（AP）のアルゴリズムを専門とする Deep Tech（ディープテック）の研究開発企業です。人工知覚（AP）は、人工知能（AI）と相互補完する技術として、機械を自律的に機能する方向に進化させるものです。現在、Kudan は高度な技術イノベーションによって幅広い産業にインパクトを与える Deep Tech に特化した独自のマイルストーンモデルに基づいた事業展開を推進しています。

詳細な情報は、Kudan のウェブサイト (<https://www.kudan.io/jp/>) をご参照ください。

## ■会社概要

会 社 名： K u d a n株式会社

証券コード： 4425（東証グロース）

代 表 者： 代表取締役 CEO 項大雨

■お問い合わせ先は[こちら](#)